

2024年度 環境保全活動実施報告

【沖縄地区】

(1)実施日	2024年 10月 15日(火)
(2)実施場所	フードリボン (沖縄県大宜味村)
(3)参加者	33名+ (事務局) 1名+(取材) 1名 = 計 35名
(4)協力	沖縄 JTB(株)
(5)活動内容	洋服から考えるSDGS「つくる責任、つかう責任」 未利用の農業資源のシーカーワサーやパイナップルの葉等を価値ある製品に生まれ変わらせる研究を通して、捨てるものがない循環社会を目指し、沖縄から世界へ向けて活動している会社での工場見学と新しい繊維として注目されている「パイナップル葉」3枚を使って、手作業で繊維取り出し、葉肉を削ぎ落して、オンリーワンのキーホルダー作りを体験
(6)スケジュール	08:30 沖縄県民広場発、FOOD REBORN へ 10:30 FOOD REBORN FACTORY 着 10:40-11:00 講話 【FOOD REBORN の事業説明】 ～洋服から考える SDGs「つくる責任、つかう責任」～ 11:15-11:25 工場見学 11:30-11:40 クリエイタールーム 11:45-12:00 展示物見学後、なごアグリパークへ 12:45 なごアグリパーク着 12:45-14:00 昼食 14:00-15:00 ジャパンエンターテイメント社様 講話 【JUNGLIA の開発取組や観光サービスについて】 (1) 開発環境への配慮、地域との共生 (2) JATA 会員各社に期待すること・連携について 15:00-15:30 各自施設見学 15:30 なごアグリパーク発、沖縄県民広場へ 17:00 沖縄県民広場到着、解散
(7)参加者の感想	フードリボンの講演とミッションが素敵で、教育プログラムの有意義 パイナップル繊維キーホルダー作り体験も楽しかった フードリボンの新しいコンテンツが学べて、楽しくて、良かった 充実した内容で良かった 沖縄の観光について、地元住民の声が聴け、環境や人材についても学べて良かった ジャングリアの講演が良かった なごアグリパークでの自由時間が長く感じた
(8)その他情報	

